

東京地方下分会總會（第一回）は八大量紙首の心火の切られ大蔵前地（三）は地之委員會を因き直ぐ下分会總會を閉くことと決めた中野地（三）十七日に同じ事と決りし其他山手、茗荷、江東も着々其の準備を進められたる本部は特に即時各分会は各々分会總會を閉くことを指令した

会社の横暴にフンゲキし各分会連絡協議會開かる

大量紙首は停年制や後業員の過失に力コッケテトシク行はれて来たかえん及せり方では三斗の紙首をやって自分腹を肥すことは出来ぬといふ会社はト多ク其の公体を現はしく芝浦の六名、無辭令の兄弟と首功、各々に噴散して職場大会や園いた芝浦の伊藤、横山、倉原の仲君を職場大会から官大に積束させ首功協にのたいておいて伊藤、仲、両君を暗打式に首を切うたこの会社、目茶苦茶は暴徒振りた程度に憤慨した全組合員は「之こそ大量紙首の第一歩だ、之は何処迄は掛けられ俺達には二の先いんたことにならぬか」と知れなれしと廿日夜本部は連絡委員會を開き廿一日には本社に抗議交渉に行く会社の出様は断然起ち飽く迄も派ふことを決し意気軒昂の中に散会した、官大重圍の中に芝浦の業銀行芝浦の伊藤君、倉原の仲君と職場大会から積束し官大と折合せて紙首したことに對し芝浦の全員は紙首及討と叫んで怒怒業入つて居たか会社は三田の公版私版を四十名も職場に張りませたる、全員は少しもゆるむことなく争議資金を積りたる

、死ぬ迄やるんだと悲壯な決心をし勇敢にサボを継続してゐる

### 争議を決意した高輪分会中近班

十八日中近班總會でこの争議に對し連絡委員を擧げ

本部と密接に連絡をとる、一警備隊を作る

一争議基金本部指令により徴募すること、一即時金一回を積立てる

一後赤負組合や未組織大衆に強烈な共同斗争を申し立て他四ヶ条を決議し全組合はそれら大争議の準備に緊張してゐる

### (裏面) 東電の争議を勝たせろーと全斗的志後斗士続々来る

吹きすすぶ及動政改の嵐と込みどりの苦汁とする全日本の無産階級は東電の争議こそ又斗争に尻込みしてゐる全労働大衆に力強い拍撃を当てるものだ東電の兄弟連と勝たせることなしに全労働大衆の強烈な敵陣への切り込みは不可能だ東電の迷惑が停つたら俺達は一せいにストライキをやりテモと大衆抗議は何処までも東電の兄弟を勝たせろんだ」と全斗の労働組合は勿論農民組合迄も毎日の様に志後の中込みとして来る、全斗第一労働組合は現に勇敢な斗争がかりなりで志後に来てる、東京全労働組合は早くも

一東京争議を停定したら怒料は付す支取へ